

数理統計学演習問題

1. 関数 $f_a(x)$ を $f_a(x) = 0$ ($x < -1$ のとき), $f_a(x) = a$ ($-1 \leq x \leq 0$ のとき), $f_a(x) = a(1-x)$ ($0 < x \leq 1$ のとき), $f_a(x) = 0$ ($x > 1$ のとき) と定める.

(1) f_a が確率密度関数になるように a の値を定めよ.

(2) f_a を確率密度関数とする確率分布の平均, 分散を求めよ.

2. 確率変数 X の分布は指数 λ の指数分布に従うとする. 確率変数 \sqrt{X} の平均, 分散を求めよ. また $\sqrt{X}, 2X^2$ の分布の確率密度関数を求めよ.

3. 4 個の根元事象からなる標本空間 $\Omega = \{\omega_1, \omega_2, \omega_3, \omega_4\}$ を考える. 確率は $P(\{\omega_i\}) = 1/4$ ($1 \leq i \leq 4$) のように等確率で与えられているとする. 3 つの確率変数 X, Y, Z を以下のように定める:

$$X(\omega_1) = X(\omega_2) = 1, \quad X(\omega_3) = X(\omega_4) = 0,$$

$$Y(\omega_2) = Y(\omega_3) = 1, \quad Y(\omega_4) = Y(\omega_1) = 0,$$

$$Z(\omega_3) = Z(\omega_1) = 1, \quad Z(\omega_2) = Z(\omega_4) = 0.$$

(1) X と Y は独立, Y と Z は独立, Z と X は独立であることを示せ.

(2) X, Y, Z は独立でないことを示せ. また $X + Y$ と Z は独立でないことを示せ.

4. 2 次元確率変数 (X, Y) の同時分布が確率密度関数 $f(x, y) = \frac{3}{2\pi} e^{-\frac{1}{2}(3x^2 + 6xy + 6y^2)}$ をもつ正規分布に従うとする.

(1) $E[(X - Y)^2]$ を計算せよ.

(2) X, Y の周辺分布をそれぞれ求めよ. またその分散を計算せよ.

(3) $X + Y$ と $aX - Y$ が独立になるための a に対する条件を求めよ.

5. (1) 確率変数 X が正規分布 $N(30, 144)$ に従うとする. 確率 $P(18 \leq X \leq 54)$ を求めよ.

(2) サイコロを 144 回振った時 1 または 2 の目の出た回数を X とする. X の平均, 分散を求めよ. また, 中心極限定理と半整数の補正を用いて確率 $P(40 \leq X \leq 60)$ を求めよ.

6. サイコロを n 回投げて, 1 の目の出る回数を S_n とする.

(1) $n = 180$ とする. $P(20 \leq S_n \leq 45)$ となる確率を求めよ.

(2) $\left| \frac{S_n}{n} - \frac{1}{6} \right| \leq 0.03$ となる確率が 0.95 以上になるようにするには n はどの程度大きい必要があるか.

(注) この問題は数年前の高校の数学 C の教科書に載っていた例題.

6' サイコロを n 回振ったとき 6 の出る比率と $1/6$ の差が 0.01 以内である確率が 0.9 以上であるためには n はどのくらい大きければよいか.

7. あるテレビ番組の視聴率は 30 % であると言う. ある地域で視聴率調査を行って見て, 1000 軒でのうち 330 軒以上で視聴されている確率を求めよ.

8. $X_1, X_2, \dots, X_n, \dots$ は標準正規分布に従う独立確率変数とし, $S_n = X_1 + \dots + X_n$ とおく.

$$P\left(\left|\frac{S_n}{n}\right| \leq a\right) = 2 \int_0^{a\sqrt{n}} \frac{1}{\sqrt{2\pi}} e^{-\frac{x^2}{2}} dx \quad a > 0$$

$$\log_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{n} \log P\left(\left|\frac{S_n}{n}\right| \geq a\right) = -\frac{a^2}{2}$$

を示せ (2 番目の確率の極限の決定は大偏差確率の評価の問題である). $\frac{S_n}{n}$ の大きさが 0.01 より小さい確率が 0.9 以上であるためには n はどの程度大きい必要があるか決定せよ.

9. X_i ($1 \leq i \leq n$) は正規分布 $N(10, 4)$ に従う独立確率変数とし, $S_n = X_1 + \dots + X_n$ とおく. $\frac{S_n}{n}$ の平均, 分散を求めよ. $\left|\frac{S_n}{n} - 10\right|$ が 0.2 より小さい確率が 0.95 以上となるような n の範囲を求めよ.